**キャリア・パスポート（学年末）　授業案**

（１） 中学校第２学年　特別活動

（２） 学級活動　（３）「一人一人のキャリア形成と自己実現」

　　　 ウ　主体的な進路の選択と将来設計

（３） 題材　『自分の将来を見つめ，今，頑張りたいことをまとめよう』

（４） 事前の指導（活動）

　　　 ・キャリア・パスポート≪学年初め≫を準備しておく

　　　 ・今までに蓄積した振り返りシート（特に生き方探究・チャレンジ体験）を準備しておく

（５） 本時の学習過程

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 生徒の活動 | 指導の留意事項 |
| 導入  １０分 | 【準備物：振り返りシート】  ○今までに記入した振り返りシートを見ながら，「印象に残った出来事や場面」と「選んだ理由」を記入する。  （個人：５分）  ○記入後，代表者数名が発表する。　 （全体：５分） | ●蓄積した振り返りシートを見返すことを通して，自分の成長が実感できるようにする。  ●教師は対話的に関わりながら  　フォローするとともに，様子を見て発表者を決定する。 |
| 展開１  ２０分 | 【準備物：キャリア・パスポート（学年初め）】  ○導入を踏まえ，以前記入したキャリア・パスポートの内容も見ながら，今回のキャリア・パスポートにおけ  る，“自己理解”に関わる箇所を記入する。  　　「理想の中学生にどれくらい近づけたか」  　　「中学２年生になって新たに成長・発見したこと」  ○特に「中学２年生になって新たに成長・発見したこと」  　がグループ内で１分間スピーチできるよう準備する。  （個人：５分）  ○記入後，グループで順番に１分間スピーチを行う。  　各スピーチ後に，聞き手はスピーチに対するコメント  　を行い，発表者に対する気づき等を発表する。  （スピーチ１分→コメント３０秒　×６回分） | ●授業全体が，記入のみの時間とならないよう留意する。  ●スピーチを行う前に，自分と向き合う時間を大切にする。  ●書き進められない生徒については，授業者が普段の関わりを生かした肯定的な声かけでサポートする。ただし，無理に書かせることは避ける。  ●他者からのコメントは，「他者から新たに学んだこと」の欄に記入する。グループ毎に人数が違い時間が余るグループ等は，記入の時間に充てる。 |
| 展開２  １５分 | 【準備物：生き方探究・チャレンジ体験の蓄積資料】  ○チャレンジ体験の冊子や振り返りシート等を見返し　ながら，将来の自分（３０歳の私）をイメージする。  　　「３０歳のとき，どんな自分になっていたいか」  　　「そのために身につけたいと思う力」  （個人：５分） | ●机を元の配置に戻しておく。  ●以前振り返りシートに書いた内容と，今回記入する内容が変わってよい。現在の自分の考えと比べることを通して，自己の変容が感じられるようにする。 |
|  | ○将来の自分のイメージに近づくためにはどんなことが大切か，ペアワークで話し合う。 （ペア：３分）  ○話し合った内容を発表し，クラス全体で共有する。  （全体：７分） | ●授業全体を通し，肯定的に認め合う雰囲気を大切にする。  ●グループおよびペアワークで将来の自分を想像し，前向きに取り組む態度を育成する。 |
| 終末  ５分 | ○今までの内容を生かし，「今，頑張りたい・チャレンジしたいこと」を記入し，意思決定する。 | ●今までの内容から，キャリア・パスポートに記入させる。 |

（６） 実践での教師からの言葉がけ（キャリア・カウンセリング）について

　どんな生徒にも効果がある万能な言葉がけはありませんが，キャリア・カウンセリングシートに記載したポイントを意識して，生徒との対話的・共感的・肯定的な関わりを行ってください。

　≪ポイント≫　　①反復し，褒める　　　　　　②記述内容は生徒から出させる

　　　　　　　　　③肯定的な言葉がけをする　　④具体的な目標を設定する

（７） 事後の指導（活動）

　・「周りの大人から」の欄に，教師や保護者がメッセージを記入し，大人からの対話的な関わりを行う。

＜教師からメッセージ＞

○普段の関わりから，その生徒について成長を感じたところを記入し，背中を押すようなメッセージをお願いします。（記述内容に沿った場面が理想ですが，違った場面でもＯＫです）

○メッセージは短文で構いません。また，生徒の記述を読み，印象的な部分に線を引くだけでも効果があるとされています。（線を引いたうえでメッセージを贈るとより効果的です）

　・「周りの大人から」のメッセージを受けて，「３学期の自分へ『ひとこと抱負』」を記入する。

　・３学期は最高学年に向けた準備の時期でもあるため，今後の学校生活の中で，一人ひとりが意思決定した内容や思いを踏まえつつ，日常的に関わることによって生徒のキャリア形成・発達を促す。

（８） 板書計画

|  |
| --- |
| 目標　自分の将来を見つめ，今，頑張りたい　　　　○将来の自分のイメージに近づくためには，  　　　ことをまとめよう　　　　　　　　　　　　　　どのようなことが大切？  ○印象に残った場面とその理由  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　・  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　・  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　・  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　・  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　・  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　・ |